

県連ニュース

2022年11月 NO-544号



『南アルプス悪沢岳からの富士山』

滋賀県勤労者山岳連盟

2022年11月号 目次

- リレーエッセー 湖南岳友会 南
- 案内
 - ステップアップ比良 11 月
 - 事務局より・・・2023 年版労山カレンダーの申し込みについて
 - 2022 年第 1 回代表者会議のお知らせ
 - カレンダー写真例・・・2023 年 8 月
 - 2023 年カレンダー各月の写真
- ZOOM 参加案内 第 21 回全国登山者自然保護集会
- 雪山基礎講座 2023 募集
- 初級登山教室報告
- 第 7 回 ZOOM 理事会議事録
- ぐうたら会長のつぶやき
- 行事予定 11 月～1 月

表紙の写真：南アルプス悪沢岳からの富士山
湖南岳友会 渡壁芳房

リレーエッセイ

湖南岳友会 南 章

不動産の仲介をした瀬田一里山で、家の片付けや掃除を売主さんと一緒にした時玄関に飾ってあった息子さんのロードバイクをもらう事になった。ロードバイクに乗るのは初めてだった。高かったサドルを下げ、ギヤやチェーンに油を射しそれなりの服装、ヘルメットを用意した。

秋の晴れたある日、烏丸半島の前の道の駅から守山のピエリまで走ってみる。湖周道路に青線の自転車用の表示があり、路面も整備されていて走りよい。秋風を受けてけっこう心地よい。その次には守山ピエリから近江八幡の長命寺橋まで、又その次には長命寺橋から彦根松原水泳場まで、車でロードバイクを運んで、そこから降りて走る。戻って車に積んで帰る繰り返し。

若い人のように1日、2日で琵琶湖を廻る体力はないーそのくせ追い越されでもするとナニクソウと追いかけて行くが、いかんせんその後ろ姿は遠ざかっていくばかりなのだー

私は七十代に入ったころから物事を達成した後の幸せ感を得る事はもう無理だと感じている、それは今までであってこれからは今ある身の回りの幸せをしっかりと見ることだ。ピワイチだって、ああこうゆう感じかな、湖岸を走ると風がこう吹いてきて気持ちが良いなとか、秋の琵琶湖が輝いているとか。その時々のあるところにある幸せを感じ取ればそれで良いのだ。日常生活の身の回りに達成感は溢れている。

個人山行 ステップアップ比良(11月)の案内

11月19日(土) 畑周回～滝谷ノ頭紅葉山行

低山ですが素晴らしい紅葉に出合えます！

JR 瀬田駅 6:21＝JR 山科駅 6:37＝7:23JR 近江高島駅 7:27 発(バス)―7:46 黒谷 8:00…しゃくなげ運動公園 8:05…370m.8:30…P448.9:30…P473.9:50…鞍部 10:00…530m ピーク 10:50…11:40 滝谷ノ頭 12:00…横谷峠 12:40…13:40 畑 14:17(バス)―JR 近江高島駅・解散 ※畑発バス時刻 13:17 14:17 17:44

申し込みは山行の10日前までに toyoda@eos.ocn.ne.jp 滋賀山友会・豊田へお願いします。
※初めて申し込みの方は氏名・住所・年齢・血液型・電話番号・緊急連絡先電話番号
所属山岳会名の記入をお願いします。

事務局からのお知らせ

2023年版労山カレンダーの申し込み 受付開始 10月末

(各会には11月9日の代表者会議でお渡しします。)

申し込み先 宮内まで 会でまとめて部数を連絡してください。

一部700円

仕様 ・189点から選出された写真12点で綴る労山オリジナルのカレンダー

- ・壁掛けタイプ(壁掛け時のサイズは364mm×515mm)
- ・B4中綴じ・28ページ
- ・カレンダーは月曜始まり

2022年度第1回 代表者会議の案内

日時 2022年11月9日 午後7時～午後8時50分

会場 明日都浜大津 1F 大会議室

議題 「来年度に向けて」

1. 清掃登山・登山祭典・交流山行について
2. 初級登山教室・座学入門登山教室について
3. その他 議題の提供を事前をお願いします。



西鎌を超えて（北アルプス 縦沢岳）
後藤茂樹（じねんじょ山の会／愛知）

2023 8

9 1 2 3
4 5 6 7 8 9 10
11 12 13 14 15 16 17
18 19 20 21 22 23 24
25 26 27 28 29 30

月	火	水	木	金	土	日
31	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11 山の日	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	1	2	3



1
待ち焦がれた時間（安達太良山）
一月ほど前から天候と風速をチェックし続け、「この日しかない」とピンポイントで山行日程を決めたのが功を奏して、この上なく気持ちのいい光景に出会えました。ほぼ無風状態の安達太良山は初めてです。
(白崎哲史・岳人あびこ/千葉)



2
登頂を終えて（中央アルプス 宝剣岳）
厳冬期も過ぎ春の気配が感じられる宝剣岳。天候に恵まれ多くの登山者が無事に登頂を終えた喜びを胸にカールを下る。撮影している者にも幸福感が伝わってくる光景だ。いつもこのような状況だと良いのだが？
(岡孝雄・プリムラ山の会/東京)



3
白銀の獅子ヶ岳山を目指す（群馬県 武尊山）
獅子ヶ岳山は武尊山の峰前にあたる山であり、残雪期限定の山である。今年は特に雪が多く、登山は大変であった。ようやくたどり着いた頂には、剣ヶ峰が目前に迫り、武尊山の絶景を楽しむことができた。
(城代隆良・太田ハイキングクラブ/群馬)



4
白池と猿城山塊（糸魚川市 戸倉山）
険しい道城の山々に囲まれた糸魚川にあって、戸倉山は気軽に楽しめる山として愛されている。その理由は、ブナ林に囲まれた白池を渡る景観の素晴らしさだろう。春夏秋冬、登山者はここで立ち止まりパチリとやらないと気が済まないだろう。
(羽島勇・十日町おだまき山の会/新潟)



5
積雪の風景に行くほとんどが雪だった（谷川峠 千ノ倉山北見側）
会の仲間から誘われた春山山行。取付きは、いきなりの急登ではあるが雪はある。が、その後は数々の連続。シャクナゲはまだ良い方で、タケカンバは跳ね返してくる。行程の90%以上雪だったが、最後はやっと残雪が崩れてくれた。
(柴田高武・浜松勤労者山岳会/静岡)



6
九重凜山とミヤマキリシマ（大船山）
九重は私の住む大阪からは程遠く、でも俺らの山で「山登りは九重に始まり九重に終わる」と言われるほど。登ってみるとその素晴らしさに感動しました。ミヤマキリシマの一番きれいな時期に訪れ、今年は虫害で残念だと言われましたが、初めて登った私は大感動でした。
(土生寿子・みちくさハイキングクラブ/和歌山)



7
咲き誇る（新潟県 飯豊山）
天空のお花畑に咲く花々との出会いを楽しみに、飯豊山を歩く。2021年はコバイケイソウの当たり年。白い花が夏空を背景に爛然と輝いていた。
(橋本紀美子・太田ハイキングクラブ/群馬)



8
西鎌を超えて（北アルプス 樺沢岳）
前日新穂高温泉から入り、双六小屋に泊る。「さあ今日は愉快！」と意気込み、双六岳から登り返しあの辺が西鎌尾根かと思いつながら槍を望んだのがここ。小屋泊でザックは21kg超と、固らずも多荷トレとなった苦しい思い出の一幕。
(後藤隆徳・樹ねんじょ山の会/愛知)



9
北岳から甲斐駒ヶ岳眺望（南アルプス）
眼下に肩の小屋を過ぎて雲の間から甲斐駒ヶ岳の雄大な姿と景色が現れ、しばし足を止め仲間と無言で見入る。白根御池小屋から草スバリと、やっとここまで来た。この雄大さで今までの疲れが一気に吹き飛んだ。仲間の1人が「次はこの山にしようぜ」。(白津勝雄・富士見市峠山の会/埼玉)



10
尾瀬沼と紅葉（尾瀬）
童謡・唱歌「夏の思い出」と水芭蕉で有名な尾瀬に。紅葉目的で仲間5人と10月初旬に山行。幸いにも天候に恵まれた。初日尾瀬沼ヒュッテ到着後、16時過ぎの湖畔で、真っ赤な紅葉を主役に鏡ヶ岳をバックにしたワンショット。
(平野光男・みちくさハイキングクラブ/和歌山)



11
剣尾根（北アルプス 剣岳）
年末年始に剣岳の早月尾根を登るため、11月にトレーニングとして同ルートに登った。結局年末は大雪によるラッセルと強風に阻まれ、あえなく敗退した。今では11月に見た快晴の剣岳が、美しい景色として記憶に残っている。
(林弘幸・須磨勤労者山岳会/兵庫)



12
今日の凱歌に足取り軽く（富士山・ニッ凜）
静岡県東部岳人には、富士山は「大いなる山」。積雪が少ない地で絶対標高もさることながら、雪山訓練・雪山ハイク・山岳スキー・岩登り、など、遠方の山でなくても雪山が楽しめる貴重な存在。私たちは、富士山に「育てられて」います。
(後藤隆徳・視野広峠山の会/静岡)



表紙
凍てつく七高山（鳥海山・七高山）
水の雫をまとった七高山を新山から望む。厳冬期の鳥海山、絶えず吹きさす季節風がエビの尻尾と群ふにはいかめし過ぎる水を発達させる。光沢のラッセルの果てに至る千蛇谷の最奥、氷の神域に迷い込んだがときどき莊厳さに息を呑む。
(崎崎隆之・十日町おだまき山の会/新潟)

日本勤労者山岳連盟


47都道府県連盟に約600の山岳会・ハイキングクラブ（会員は約20000人）が加盟する全国組織です。1960年に設立されました。私たちは、
①登山はすくくれたスポーツ文化であり、憲法で保障された国民の権利
②登山の多様な発展を目指す
③海外登山の普及と発展をはかる
④遭難事故の防止につとめる
⑤限りある自然を守り後世に残すを大切に活動しています。加盟団体は会員の総意で自主的に運営され、山行や例会を行っています。

会員の写真でつくるカレンダー

JWAF CALENDAR 2023は、会員の皆さんから思い思いの山の写真を募り、応募総数189点から13点が選ばれました。例年、選考は専門家に依頼しており、カレンダーは加盟団体で販売されます。また、山岳団体が発行するカレンダーらしく、週末の予定を書き込みやすい月曜日始まりの体裁を採用しています。是非、2023年の皆さんの山行管理にご活用ください。

写真選考

小松由佳一フォトグラファー。1982年秋田生まれ。2006年、世界第二の高峰K2（8611m/ノバキスタン）に日本人女性として初めて登頂。穂村直己賞受賞。次第に風土に生きる人間としての暮らしに惹かれ、フォトグラファーを志す。2012年からシリア内戦・難民をテーマに撮影。著書に『人間の土地へ』（集英社インターナショナル/2020年）、2022年、第11回モンペル・チャレンジャー・アワード受賞。公益社団法人日本写真家協会会員。



スライカを切るシリア難民の男性

ZOOM参加のご案内

2022年第21回全国登山者自然保護集会

『気候変動対策の視点から、自然エネルギーをめぐる情勢と世界と日本に求められる政策転換と展望』

主催＝日本勤労者山岳連盟

世界の再生エネルギーが2020年に史上最大の伸びを示す中で、日本は停滞傾向に陥ってる。グラスゴー合意に基づく1.5度未満をめざす世界の動きに対して、日本の第6次エネルギー基本計画や地球温暖化対策計画等の問題点と課題を講師の和田武氏が明らかにします。また、国民（市民）が果たすべき重要な役割について考えながら、これからの数年間、日本の気候危機対策とエネルギー対策にとって、重要な時期の再生可能エネルギーの最新動向と今後の課題について考えたいと思います。

第21回全国自然保護集会を下記のとおり開催いたします。

コロナ禍は第7波に突入し終息していません。講師の和田先生の講演会はZoom開催とします。なお会場に参加の皆さんは、開催場所を考慮し事務所参加者数の規模は、Max30名とし開催いたします。なお、Zoom参加者はこの限りではありませんので多数参加応募ください。各地方連盟からの参加をお待ちしています。

記

2022年度第21回全国自然保護集会要項

■ 日 程 2022年11月12日（土）13時～13日（日）12時

■ 講 演 和田 武 氏

（和歌山大学客員教授、自然エネルギー市民の会代表）

演題：『世界と日本の再生可能エネルギーの最新動向と今後の課題』

・13時45分～16時00

2022年 月 日

「2022年第21回全国登山者自然保護集会 申込書

都道府県連盟：

・ Zoom参加

➤ 会（クラブ）名： 氏名 男 女
連絡先

*Zoom参加者はアドレスを連絡先に明確に記入ください

申込期日：10月31日（月）下記宛にメール又はFAXでお申し込みください。

申 込 先： 全国連盟 自然保護委員会 E-mail：jwaf@jwaf.jp Fax 03-3235-4324

担当：自然保護委員会事務局長 林 祥介

自然保護委員長 竹本幸造（090-7309-8669）

是非、自宅にいながら、講演が聞けますので、ZOOM参加してみてください。

雪山を楽しもう！

--- 雪山基礎講座 2023 ---

この講座は、雪山技術を基礎から学びたい、あるいは少し経験はあるけれどもっといろいろな雪山を登ってみたい、そんなひとを対象にしています。

雪山は美しい。雪山に身を置く素晴らしさは言葉では言い尽くせません。でも、雪山には危険がいっぱい。すぐ役に立つ技術と知識を学んで安全に雪山を楽しみましょう。この講座が受講生に求めるものは「雪山への真摯な憧れ」です。素晴らしい白銀の世界へ踏み出しましょう。「ワクワクする山」目指して、いざ。

■日 程：2022年12月上旬～2023年5月上旬

- 山行を通じて、雪山登山に必要な基礎的技術と知識を学びます。連続して受講して頂くのが理想的ですが、毎回独立した内容なので都合の良い日程のみの受講も歓迎します。
- 12月5日（月）にONLINEでオリエンテーションを行います。
オリエンテーションでは講座の概要説明と日程調整および装備の確認を行います。

■講習会場：受講生の希望も踏まえて山域を選びます。

過去6年の講習は、八ヶ岳権現岳、赤岳、硫黄岳、南アルプス塩見岳、仙丈ヶ岳、北アルプス爺ヶ岳、五龍岳、鹿島槍ヶ岳、唐松岳、中央アルプス木曾駒ヶ岳、上越谷川岳などで行いました。

■講 師：秋田誠（彷徨倶楽部、日体協登山上級指導員）、クライミング研究会々員
および外部講師

■講習内容：

1. 雪上歩行（キックステップ、アイゼン、ワカン&スノーシュー歩行）
2. ピッケル操作（耐風姿勢、滑落停止、ピオレトラクション）
3. 雪上ロープワーク（固定ロープ通過、スタンディング・アックスビレー、懸垂下降）

■募集人数：8名程度

■受講料：各回2,000円、申込金不要。山行時の交通費、食費など別途必要です。

■申込み（問合せ）と申込み期限：

090-3727-3721（秋田、19:00-21:00）

またはメール dekameno@gmail.com、ショートメールでも結構です。

期限 12月4日（日）



北アルプス鹿島槍ヶ岳



イグルー講習／北アルプス遠見尾根

〈2022 年度 初級登山教室報告〉

釈迦ヶ岳バリエーションルート読図

日時：2022 年 10 月 1 日土曜日 晴れ

講師及びスタッフ：T 内(彷徨倶楽部) N 森(彷徨倶楽部) M 田(湖南岳友会) K 口(滋賀山友会)
K 嶋(比良雪稜会) M 内(滋賀山友会)

受講生：T 本(滋賀山友会) S 口(滋賀山友会) S 水(比良雪稜会) N 村(比良雪稜会)

行程：栃谷橋 8:54 出発～10:23 北山～11:04 岩ヶ峰～11:51 釈迦ヶ岳～11:58 釈迦ヶ岳最高点
～12:02 最高点と山頂の間の尾根(お昼)12:30～13:42 香仙山～13:46 中峠 13:51 (ツエ
ルト設営・簡易ハーネスの作り方・懸垂下降に使うバックアップの巻き結びの練習) 中峠出発
15:03～15:40 中峠・八風峠分岐～16:45 栃谷橋到着

講習内容

(1) 読図

(準備)・座学にて机上登山を学ぶ。出発を迎えるまでに地図の尾根、谷、地図記号など確認しておく。

(当日)・出発前に現在地確認。コンパスと地図を使って目的地の方角を確認。目的地の方角を常に意識して歩く。

- ・地図上で自分のいる場所を常にわかっておかなければいけない。
- ・目的地の地形を把握して歩くことが大切。
- ・ピークに着いたらまず次に進む方向を確認してから休憩などする。

自宅にて尾根、谷を記入したりして準備をしたので、現地でどのように見えるのか楽しみにして歩いたが、あまりわからなかった。説明を受けると、『この尾根のことか』『この谷のことか』といつもよりよくわかった。

(2) ツエルトの設営

- ・風の影響を受けにくく安全な場所を選ぶ。
- ・ツエルトを設営するときは緊急時なので 5～10 分ほどで張れるようにしておく。
- ・時間がないときはかぶる。対面にリュックをおくと空間を作ることができる。

(3) 簡易ハーネス(スリングを 2 本用意し上半身下半身でハーネスを作りカラビナでつなげる)

- ・間違った結び方をすると結び目が動き、体を締め付けるので引っ張って確認する。
- ・先に降りる人が安全に下りられるように簡易ハーネスを利用して上から支えたり、歩けなくなった人を簡易ハーネスにロープをつなげて、引っ張って歩くという利用の仕方もある。

(4) 懸垂下降に使うバックアップの巻き結びの練習

- ・フリクションコードをロープにすき間なく巻くことが大切。

〈一口感想〉

厳しい登りでしたが秋晴れの好天で見通しの良いルートでした。地図とコンパスで斜度の変化やガレ場、尾根の分岐など細かい所にも目を配ると現在位置だけでなく、進行方向、起伏の強弱の予想ができます。また、ハイキングであってもルートによってはツエルトや必要最小限のスリング・カラビナが必要です。毎回とは言いませんが実際の山行で使えるよう練習することをお勧めします。

(T 内)

やっとよい気候になり、ヒルにも遭遇せず、気持ちよく好ルートを歩くことができました。地図読みは、予測（チェックポイントの設定を含む）→現在地把握→ルート修正の繰り返しです。後追いで現在地を確認するのではなく、常に先の地形とルートを読んで、そこを狙って歩くようにしてみてください。

会山行では、予め出された計画に相乗りする形で山を歩くことが多いと思いますが、その場合でも、自分が1から計画を立てるつもりで地形図をチェックして、実際の山行で現地状況と照らし合わせる習慣を付けると、だんだん自信が付いてくると思います。(N 森)

キック、長い工程でした、釈迦ヶ岳までの登りは気が張っていましたが、中峠からの下りでは、地図上での現在地の確認もだいぶユルクになってしまいました。

下りの事故が多いのもうなづけます、これではいけないと反省してます。(M 田)

悪天候でたくさんの山行が中止になった後の秋晴れの山行は開放感に満ちていた。しかし、山頂までの登りはなかなか険しくきつかった。

登ることに必死で、地図で常に先読みをしたり現在地を確定することが難しいが、これが身につかないと山に登る者として話にならないことにもやっと気付く。谷の合流点や隠れピークなど、見落としているチェックポイントだらけであった。

ツエルトを張る、スリングでハーネスを作るなどの研修も良い体験になった。しかし実際の場面で使えるようになるにはまだ練習が必要だ。

「安全に楽しく山に行く」という当たり前のことは多くの学びや体験のうえに成り立つ・・・ああ、まだまだや～。

ご指導ありがとうございました。(S 口)

受講生の皆さんは、地図読みに関しては随分成長されたなあ。と感じました。今回中々出来ずにいた、ツエルト設営や簡易ハーネスのセットを行いました。こちらはほぼ初めてと言う事で中々難しい所も有ったと思います。数を重ねて少しでも覚えて貰えればと思います。また、私自身もササッと進んでしまっただけで反省する所も有りましたので以後気を付けたいと思います。(K 口)

今回は事前に机上登山で自分なりに地図を調べての実技。残念ながら老眼で地図が見にくいので、拡大して等高線や尾根、谷に色を付けてみた。実際に歩きながら、地図で位置を確かめていくことで、つながっていくことも多かった。まだまだ地図が立体的には見えてこず、読図には苦手意識があるが、せっかくの機会なので少しでも地図読みができるようになりたい。またツエルトを張ったり、スリングを使って簡易ハーネスの作り方等を学んだ。実際にやってみることで、どんな時にどう使

うのかがよくわかった。繰り返し練習し、忘れないようにしたい。(S水)

今回の釈迦ヶ岳山行は、地図読みをしながら尾根を登っていくコースだったが、比較的に見通しのきくルートだったこともあり、地図と現地の地形を比べながら歩くことができた。特に地図には載っていない小ピークが、等高線の形から推測できることがよくわかった。

また、ツェルトの設営は場所の選定や手早く張れるような練習を繰り返すことが大切だと感じた。スリングを使っての簡易ハーネスとフリクションコードを使っての安全確保なども、緊急時の対処法としてすぐにできるようにしておきたいと思った。天気もよく、見晴らしのよい釈迦ヶ岳の稜線で大変楽しい講習だった。

皆さんありがとうございました。(T本)



2022年 第7回 10月ZOOM理事会 議事録

◇日時 2022年10月5日(水) pm7:00～7:45

◇理事

ZOOM参加 友永・上澤・川口・藤野・菅・山元・宮内

不参加 田中武・田中利・川嶋・村田・

◇議題

1. 登山祭典10月23日実施予定

- ・広報おおつ 「音羽山」(ちごゆり担当)掲載済
- ・大阪の吉見スポーツに持参(川口)
- ・一般参加の方の保険 県連で一括加入します。名前・性別・年齢 必須
10/20 締切で 宮内まで名簿提出お願いします。
- ・各会へ 登山祭典報告 県連ニュース12月号(11/15ㄮ切) 基本A4一枚で提出

2. 交流山行の予定 11/6 「二上山」(岳友会)

山元：少ないですね。

宮内：個人山行も県連ニュースに掲載して、交流が出来るようにしたい。

3. 教育・遭難対策部

- 初級登山教室 ・10/2 実技「鈴鹿・釈迦ヶ岳」バリエーション地図読み 実施済
- ・10/15 実技「北小松しし岩」岩登り入門Ⅱ
- 座学 ・座学入門登山教室 10/4火 第6回 テント泊の基本

4. 機関紙部

- ・県連ニュース11月号 (エッセイ・写真・岳友会)

5. 自然保護部

6. 財政部

7. 事務局から報告

- HP 無料から有料年間12000円に変更。

今回25%割引キャンペーン中であつたので、2年更新。

2022.9.22～2024.9.22 18,000円(通常2年間24,000円)

- ZOOM契約 とりあえず1年試行のつもりで契約。

2022.9.16～2023.9.15 税込13,266円(通常24,000円)

各会でも使ってください。

滋賀労山で契約しました。ZOOMのアカウント(メールアドレス・PW)で誰でもホストになれます。会でZOOM会議を設定せれる場合、宮内まで連絡ください。アカウントを教えます。大いに活用してください。

ただし、ライセンスは1つなので、同日、同時刻の会議はできません。

8. 近畿ブロック救助隊打合わせ会議 9/20 PM7時30分～9時

リモート会議(兵庫・大阪・京都・奈良・和歌山・滋賀川口・宮内)

2023年搬出技術訓練について、10/19の代表者会議で提案する為の打ち合わせ

2023年4月2日近畿ブロック搬出講習会(京都・滋賀主管)で実施予定。

その他 提案

- 第47回定期総会 2023年3月5日 大津ふれあいプラザ大会議室終日予約済

○総会当日の午前中講習会の実施についての提案。

4回目になるので、少しステップアップして「読図山行の面白さ(仮)」

3/5は、座学「地図読み教室」と別途実技をセットで募集する内容で講習会を開催したい。

有料だと考えている、3/5座学と、実技初級・中級のランク付けをして3/12.19.26 1回から2回設定してはどうか。

先日体験してきた初級登山教室 9/13座学・バリエーション地図読み・実技 10/1「鈴鹿・釈迦ヶ岳」を参考にして検討する。

講師 未定

◇組織数

<9月末の会員数の記入>

山友会 64/63 岳友会 28/28 雪稜会 44/44 ちごゆり 19/15 彷徨 10/10 シャクナゲ 5/5
(男 30+女 34) (18+10) (24+20) (7+12) (6+4) (3+2)
(170/165名) (2022.9/2022.8)

山友会は、体験山行で男性1名加入。

ちごゆりは、清掃登山に参加された方が、何回か例会に参加されて3名加入。1名再加入。

全国連盟からの連絡 申し込み等は 宮内まで

1. 2023年版 労山カレンダーの申し込み 会でまとめてください。 11月号掲載予定
10月末〆切 一部700円

2. 労山登山学校交流会 11/19土~20日 京都市左京区大原 民宿 大原山荘
20名先着順 11/20の実技は金毘羅
参加費 実費のみ 一泊2食付き 10,000円 (講習会補助有)

3. 第18回全国登山研究集会 10/29土~30日 東京 ホテルコンチネンタル府中
29日13:30~ 記念講演「山と人と街 プロジェクト(仮)」
~伊藤新道の復活、三俣山荘図書館、山小屋の未来~
講師: 伊藤 圭 (三俣山荘支配人・労山創業者 故伊藤正一氏の長男)
参加費 一泊2食 8000円 (講習会補助有)

次回 11月9日(水)代表者会・理事会 19時~明日都浜大津会議室

代表者会議の検討議題があれば、事前に提案をお願いします。

理事会からの議題

1. 県連行事、6月の清掃登山・10月の登山祭典・年間通しての交流山行について
反省、来年度に向けて
2. 座学入門教室・初級登山教室・ステップアップ講座等の来年度について
3. 県連ニュースに交流山行以外にも、交流目的の個人山行を案内掲載する提案。

10/14 追加報告 一般社団法人 自然環境研究センターからアンケート調査の協力依頼
「鈴鹿山地でのカモシカ分布調査」実施期間 11月上旬~1か月程度の予定
滋賀労山として協力しますと返信。協力をお願いします。

ぐうたら会長のつぶやき

先日大江山の鬼退治の話を聴きました。退治された鬼の名前は酒呑童子だそうです。そう言えば昔そんな名前の山に登った事があるなど、古い記録を探してみました。皆さんはこんな古い記録に興味はないでしょうか、おじいさん？の思い出話だと思ってお読みください。

No94 74-23 酒呑童子山～小鈴山 1974年10月1日 曇りのち小雨
(コースタイム)木野々8:35---9:10都留---9:35程野9:40---11:40稜線 11:45---12:35酒呑童子山
13:00
---13:15小鈴越---13:40カシノキズル越13:45---16:25都留---16:50木野々17:00---17:30栃原

(報告) 「酒呑童子山」こんな名前の山があると知ってから、一度その頂に立って見たいと思っていました。今日その山に登って来ました。雲が多く天気は余り良くなかったけれど、山また山の、こんな山奥にも人は住み着いて生きている。人間の生きる力には、限界が無いのかも知れないと思いました。

前日に小倉を出発。日田駅で仮眠して、6時50分発のバスで栃原へ向かい、栃原で上津江行きのマイクロバスに乗り換えて、終点の木野々で降りる。車道を都留まで歩き、道標に従って程野への里道に入る。かなりの急坂を登り詰めると、程野の車道に出て、左の尾根を回り込むように行く。正面に酒呑童子山の山頂が、早く来いと招いている様だ。道標に従って右の小道に入る。しばらく行くと道が二つに分かれていた。最初左へ行ったが、かなり荒れた道だったので戻り右の道へ入る。ところがこの道は、伐採地へ行く道で、毎日人が通るため良く踏まれているので、近頃よく間違っただけで登山者がやって来ると、現場の人が笑いながら話してくれた。

再び戻って左の荒れた道に行く。しばらく行くと杉林の中の静かな道となる。だんだん登りも急になり、息遣いも激しく、シャツも汗でビッシヨリになった。稜線に突き上げる最後の20mの登りにはへばった。地図に示された小道の通る鞍部より、一つ西の鞍部に突き上げたようで、酒呑童子山へ向う尾根の凄い急登に思わず根をあげる。背中のザックを放り投げたい気持ちだった。スズ竹の茂る中、木の根などを頼りに120mほど登ると、ようやく緩やかな尾根となり小休止。朝から晴れたり曇ったりの空が、どんよりと厚い雲に覆われ、今にも雨が落ちそうになった。

緩やかな尾根の登り下りを繰り返して、左より笹野からの道を合わせて、しばらく行けば酒呑童子山1180mの頂上に着く。雲のため遠くの山々の展望はない。僅かに八方ヶ岳が見えるくらいだ。しかし、辿り着いた山頂のひと時は楽しい。ザックから冷めた紅茶とサンドイッチを出して一人の食事。今この瞬間に、酒呑童子山の頂を支配しているのは私なのです。冷たい風が私の耳元で唸っているけれど、私は今、嬉しきで一杯です。

さて、ひと時の支配者は下山するのでしょうか。後は一年中淋しく登山者を待っている1180mの三角点標石のみが残るだけです。小鈴越まではよく開かれた道だが、小鈴山への登りはスズ竹に覆われ、どこが山頂なのか見定める間も無く、急な下りを南にとってカシノキズル越に出る。今日はここに泊まる予定だったが、時間も14時前だし雨も落ちそうなので下山する。

東の兵戸谷へ沢通しに下る。岩がゴロゴロした沢で、水流の描かれた最初の二俣で炭焼き窯に出る。炭焼き窯跡はよく見るけれど、実際に炭を焼いているのを見るのは初めてだったので、しばらく見物する。再び沢通しに下る。だんだん水も多くなり、道もはっきりしなくなったので、右手の林道に登り笹野へ向う。小雨がパラパラと落ちる中、都留まで歩いたがバスは運休中だったので木野々まで歩くことにする。ところが木野々では最終バスは出た後だった。栃原まで行けば最終バスに間に合うかもと歩いていたら、通りかかった車に拾われてどうにか最終バスに間に合った。

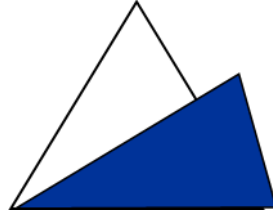
一昔前まで鄙びた山奥の村々であった津江も、日向神ダム、松原ダム、下釜ダムが出来たため、交通の便が良くなり、前夜発で日帰り登山が出来る。嬉しいような、淋しいような気持。

※山名の由来は、鬼退治は関係なく、平安時代に麓に開山された「天童寺」によるそうです。

行事予定

月	日	県連・全国行事	月	日	各会の行事	会名
	4-6	ステップアップ登山講座(第6回、CSS) 南ア深南部・大無間山～三方峰		3	比良山系水質調査・放射線測定	雪稜
				4-5	越前甲～加賀大日山	彷徨
	9	代表者会議(明日都浜大津)		6	交流山行 二上山(奈良)	岳友
				6	芋煮会(場所未定)	ちご
11				12	湖東三山ウオーク	彷徨
				13	才例会 台高山脈・薊岳～明神岳	山友
				19～20	銚子ヶ口～イブネ 鈴鹿の秘境	岳友
				20	高取山(西明寺)	ちご
				20	ハ例会 鞍馬から貴船	山友
				20	冠山・金草山	雪稜
	30	初級登山教室・雪山入門		27	鈴鹿縦走⑥小社峠～小岐須峠	雪稜
	1	雪山基礎講座2023(第1回、CSS) オリエンテーション		4	才例会 鈴鹿・釈迦ヶ岳～三池岳	山友
				10-11	彷徨・CSS合同忘年会・忘年登山(蛇谷ヶ峰)	彷徨
				11	鈴鹿縦走⑦小岐須峠～水沢峠	雪稜
				11	総会・忘年会	ちご
				4	青葉山・別名(若狭富士)	岳友
12	18	雪山基礎講座2023(第2回、CSS) 伊吹山		11	鈴鹿山系・入道ヶ岳	岳友
	22-25	初滑り赤倉観光ゲレンデスキー(スキーネット)				
	28-31	赤倉観光ゲレンデスキー講習(スキーネット)				
				2	愛宕山・初詣	岳友
	7-9	パウダーフェス(スキー協行事妙高池の平)(スキーネット)		3	新春登山(武奈ヶ岳)	彷徨
				7～9	金峰山	岳友
	11	理事会(ZOOM併用)		8	湖北・横山岳	
1	14	初級登山教室実技 雪山ハイク入門(大谷山)		22	探鳥会	岳友
	14	初級登山教室実技 雪山ハイク入門(大谷山)				
	25	理事会(ZOOM併用)		未定	お任せ山行	ちご

会名略号 山友:滋賀山友会、岳友:湖南岳友会、雪稜:比良雪稜会、ちご:ちごゆり山歩会
 シャク:シャクナゲ溯行クラブ、彷徨:彷徨倶楽部
 スキーネット;山スキーネット滋賀、CSS:クライミング研究会滋賀 初級:初級登山教室



2022年12月号の原稿は、11月15日〆切です。

原稿の投稿先は 藤野 kawahaakebono@gmail.com

菅 nokomama.2016@gmail.com

用紙サイズは、A4 フォントは、本文11~12 タイトル14~16

余白は、上下左右19mmとし

使用する写真は200KB以内としてください。

ワード版とPDF版、両方お送りください。

皆様 ご協力お願いいたします。

『県連ニュース2022年11月 NO.544号』

発行日:2022年10月20日

滋賀県勤労者山岳連盟

TEL 080-4971-6231

Email shigarosan@gmail.com

〒520-0047

大津市浜大津 4-1-1 明日都浜大津 1F

大津市市民活動センターモールオフィス内

メールボックス NO13

ゆうちょ銀行(店名418)

普通 0239956

<http://shigarousan.jimdo.com/>

発行責任者 宮内 眞子

編集委員 菅 泉 藤野 健太郎